

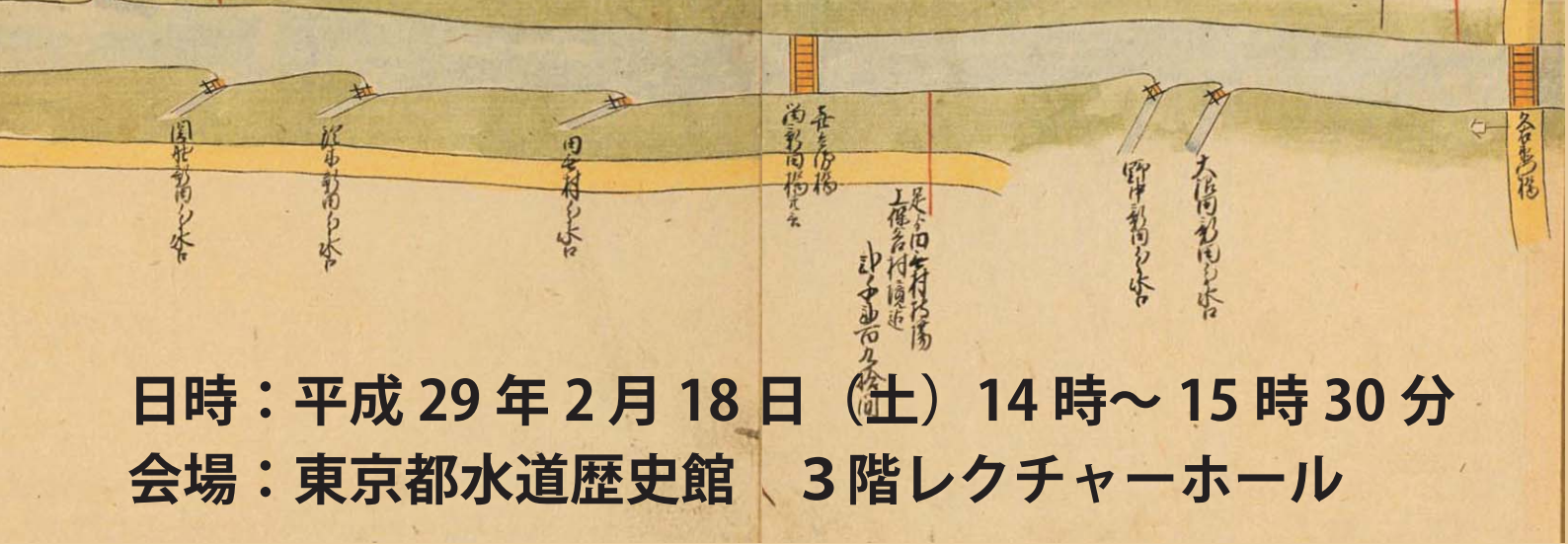
東京都水道歴史館 講演会

玉川上水と分水

—武蔵野台地の開発—

足立区本郷三丁目
丸の内線
三田線
水道橋駅

足立区本郷三丁目
丸の内線
三田線
水道橋駅



日時：平成29年2月18日（土）14時～15時30分
会場：東京都水道歴史館 3階レクチャーホール

武蔵野台地は地下水位が低いことから、玉川上水の分水ができて初めて、人々が継続的に住めるようになりました。「上水記」に記された分水が、台地の開発にどのように利用されたのか、水の歴史をさぐりましょう。



玉川上水の分水

講演者紹介

小坂克信（こさか かつのぶ）

産業考古学会理事、立川市文化財保護審議会委員
水道以前の水利利用の歴史に関心があり、武蔵野台地の開発を進めた玉川上水の分水について長年調査をしている。また、その発展として、外国も含めて多数の水車の見学・調査をしてきた。

申込方法：はがきに、お名前、年齢、電話番号、参加人数をご記入の上、ご応募ください。
お申込みは先着順に受付し、定員を超えた場合のみご連絡させていただきます。
*東京都水道歴史館3階ライブラリーでの直接申込も受付けております。
応募先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-7-1 東京都水道歴史館 2月講演会 係

 東京都水道歴史館
TOKYO WATERWORKS HISTORICAL MUSEUM

〒113-0033 東京都文京区本郷2-7-1 TEL 03-5802-9040 FAX 03-5802-9041

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで） 入館料：無料

休館日：毎月第4月曜日

（月曜日が祝日または振替休日の場合は、その翌日）

ホームページ <http://www.suidorekishijp/>

